

第7回 感想・質問（物理講座・受講生）

学年	課題・回答
小4	<p>上位に入れなくて悔しかったけれど、しっかり飛ばせた人に飛ばした条件を聞きました。それともとに水口ケットを飛ばしてみたら前回(練習の時)よりも、すごくいい記録が出せました。他の人に話しかけられたから仲良くなれました。</p> <p>2本のペットボトルで作る水口ケットの作り方を教えてもらって作って飛ばしたら、よい結果になりました。機体が軽い方がよく飛ぶという考えは正しかったと思いました。</p>
中2	<p>今回の水口ケット競技大会で</p> <p>飛距離:60m …自分のイマイチな結果だった</p> <p>定点:1.35m …ほぼ思っていた通りで良かったが もう少し、あと1m近づけることが出来たら満足のいけるものになったのではないかと思いました。</p> <p>また、これは後悔になってしまふがもう少し圧を下げたり、水の量も減らしても良かったんじやないか?と、感じています。</p> <p>部活の科学部でも、ペットボトルロケットを作つて飛ばしているので、今回の講座での結果を自分なりに分析して、繋げていきたいと思います。</p>
小4	<p>飛距離競技ではあまり飛ばなかつたけど、新記録(約64m)がでてうれしかつたです。定点競技では新記録(約2mの差)がでてうれしかつたです。 (おそらく七位)</p> <p>方向や角度など調整することで、いい記録が出るようになります。楽しかつたのでまたやりたいです。ありがとうございました。</p>
中2	<p>ロケットを1番遠くまで飛ばしたり、1番定点に近かつたりの両方とも3位以内に入れなかつたけど、「どうやつたら遠くまでロケットが飛ぶかな」とか「どうやつたら定点に近付けるかな」とか考え思いついたアイディアを試すのが乐しかつたです。</p> <p>もうすぐ音や光の講座になるのがとっても樂しみです。</p> <p>もとから関心があつたのもあるけれど、去年理科の授業で勉強したから、どんな話を聞くことができるのか今からワクワクしています。</p>
小6	<p>ほくは、水口ケット大会に出てみて、先端につけるカラーコーンは硬いものの方が絶対にいいと思いました。</p> <p>何故かと言うと2回くらい飛ばしたら先端が凹んでしまつたからです。</p> <p>結果は順位に入れなかつたけど、精一杯頑張れたので良かったです。</p>
小4	<p>定点で良い記録をだして(1.24m)それが自分の中で1番いい記録で、それで1位と思っていたら0.27mの人がいて、水の量などを聞いてみたらこうしたらよかつたなって思うことができたのでまた来年?再来年?ぐらいにまたアマノ科学教室に入って競技をやって前年よりもいい記録を出したいと思いました</p>
小4	<p>こんなに楽しめると思わなかつたし、兄のけつかをもとに自分の大きさを考えながら、角度などがやれてよかつた。とおくに飛ばすのはできなかつたけど、ていてんきよりのきょうぎは、16.77m、14.12mになつたけれど、あつりよくと水の量をへらしたら、まさかの・・・0.99mになつた。その水口ケットは、上の部分がへこんで飛ぶよりも少なくなるのも計算して2位に入れてびっくりした。</p>

小6	私は、この講座で水口ケットを遠くに飛ばすコツなどを知ることができました。そして、何より、とてもかっこいいトロフィーをもらうことができました。私はこんなにかっこいいトロフィーを取ったことがありません。なので今回はとてもうれしかったです。そして次に活かしていきたいと思います。
小5	飛距離では発射台を真っ直ぐにしたらすごく左に行って71m2回目発射台を右にしたら右に行ってしまったので3回目は発射台を元に戻したら左にいった。風向きがえいきょうしていると思った。定点距離では最初は7.75m左にいったので離れてしまっていて2回目は発射台を20度右にしましたでも左に行ってしまったので3回目では40度右にしました。あと水をおおくして重くして風の抵抗をうけないように工夫しました。そしたらすごく近づいて0.27になりました。工夫して優勝できてとても嬉しかったです。
小5	ccが重いとあまり飛ばない逆に軽いと飛びすぎたりするから定点は難しかった。
小4	水口ケットでうまく飛ばない時があったけど、調整や違う口ケットにかえてうまく飛ぶことができました。優勝はできなかったけど楽しかったです。
小6	楽しかった